

S B システム(株)

# スマホ通じて PC遠隔修復

不作動、ネット不通も克服  
一括保守管理可能に

遠隔修復の技術は既にしている。既存の技術で他社から出ているが、パは、ウイルス感染が疑われる場合、パソコンはデータ流出防止のためネット接続できないことを前提と

システム、ソフトウェア開発のS Bシステム(本社福井市大手3丁目、磯田和良社長)は、スマートフォン(多機能携帯電話)を使って壊れたパソコンの遠隔修復を行うシステムを開発した。ケーブルでつないでパソコンの電源を入れるだけで、パソコンが動かなくても修復が可能。県内外の遠隔地に事業所を多数持つ企業や、保守管理事業者などへ売り込む考えだ。(坂下亨)

## S Bシステム(福井)開発



S Bシステムが開発したスマートフォンを使ってパソコンを遠隔修復するシステム＝福井市の福井商工会議所ビル

きないケースも多く、修復担当者が現場まで出向くか、専門業者にパソコンを送る必要があった。今回開発したシステムは、スマホにメンテナンス用のOSを搭載。ケーブルを使ってパソコンと接続し、電源さえ入る環境であれば基本ソフトを使って安全にパソコンを動かすことができる。データはスマホを通じてやりとりし、外部の技術者がウイルスを除去することなども可能。やりとりは、ネットを専用線のようにつなげるVPN(仮想私設網)を利用するため、情報漏えいの心配もほぼないという。

このシステムを使えば、全国各地に拠点がある企業でも、本社で一括して保守管理ができる。技術者が個別に出向く必要もなくなり、大幅なコスト削減につながるという。同システムは、先ごろ福井市の福井商工会議所ビルで開かれた合同プレス発表会で披露された。シ

システムにかかる費用は、業など向けに販売する。専用OS搭載のスマホが磯田社長は「最終的には1台6万8千円、VPNダウンロードできるサーバーの利用料が月額リにして、一般向けにも3千円。まずは社内にシステム管理者を持つ大企業に話している。」